

「クロミマーモセット」 & 「ミーアキャット」の赤ちゃん誕生！ ～赤ちゃんたちはすくすく成長中～

2024年9月19日
株式会社伊豆シャボテン公園



伊豆シャボテン動物公園では、小型のサル・クロミマーモセットと、ミーアキャットの赤ちゃんが誕生し、それぞれ順調に成長しております。当園でのクロミマーモセットの赤ちゃん誕生は、今回が初めてです。

2024年8月5日(月)に『タッチ de ZOO』1階の『わくわくモンキーハウス』にて、クロミマーモセットの赤ちゃんが1頭誕生いたしました。現在、赤ちゃんはお母さんの背中から下りて一人遊びをするようになり、その愛らしい姿をガラス越しで見ることができます。

そして、2024年8月11日(日)には、『カピバラ虹の広場』にてミーアキャットの双子の赤ちゃんが誕生いたしました。赤ちゃんたちは、お母さんの母乳を飲んですくすくと成長しております。現在、母子は育児に専念できるよう『カピバラ虹の広場』の建物内にあるケージで過ごしており、授乳の様子や3頭が寄り添っている微笑ましい姿などを見ることができます。今後は、『カピバラ虹の広場』の一角で暮らす父親との顔合わせを開始し、少しずつ外の環境に慣れていく練習をする予定です。

かわいらしい赤ちゃんたちの様子は、SNSなどでも配信いたしますのでぜひご覧ください。

※赤ちゃんの体調や天候等により、ご覧いただけない場合があります。

お問い合わせ先:株式会社伊豆シャボテン公園 企画広報部
TEL:0557-51-1115(代) URL:<https://shaboten.co.jp/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1085-4

クロミマーモセット



- 【英名】Black-eared Marmoset 【学名】*Callithrix penicillata*
【分類】霊長目(サル目) オマキザル科
【分布】南アメリカ南東部
【形態】頭胴長:20~25cm、尾長:20~30cm、体重:250~500g
(赤ちゃんの頭胴長:約10cm、尾長:約10cm、体重:出生時25~40g)
【生態】耳の周りに白い房毛が生えているコモンマーモセットによく似ていますが、クロミマーモセットには名前の通り黒い房毛が生えています。昼行性であり、主に樹上で生活をする小型のサルです。父親やきょうだい積極的に育児に参加し、家族全体で子育てをします。

ミーアキャット



- 【英名】Meerkat 【学名】*Suricata suricatta*
【分類】食肉目 マングース科
【分布】アフリカ南部
【生態】体毛は褐色から灰色で、背部には暗褐色の横縞模様があります。地下に巣穴を掘り、10頭以上の群れを形成する社会性のある動物です。他のマングースの仲間とは異なり昼行性で、後肢と尾を使って直立して日光浴をします。この姿勢はあたりの様子を警戒するためでもあり、採食中の群れの中には必ず見張りを務める個体があります。食性は動物食性で、主に昆虫や小鳥、トカゲなどを食べます。

伊豆シャボテン動物公園



TEL:0557-51-1111(代) URL: <https://izushaboten.com/>
〒413-0231 静岡県伊東市富戸 1317-13